

主治医の先生へ

当園では、医療行為を行うことができないため、園児への与薬は保護者が行うことが原則となっております。

①医師の処方した薬であること

②保護者より医師名・薬の種類・内服方法等を具体的に記載した与薬依頼書(お薬連絡票)を提出すること

上記2点により、保護者に代わり園児へ与薬を行うことが可能となります。

また、慢性疾患等(気管支喘息、てんかん、糖尿病、アトピー性皮膚炎など)をもつお子様への与薬や、熱性けいれんなどで座薬を使用する場合には、主治医の具体的な指示書に基づき慎重に取り扱い対応致します。お手数ですが下記の与薬指示書の作成をお願い致します。

与薬指示書

園児氏名	(男・女)	年 月 日生
病名 (症状)		
薬名		
薬理作用	抗けいれん薬・抗てんかん薬・ステロイド薬・抗アレルギー薬・抗ヒスタミン剤 その他()	
種類と 1回量	散薬(包)・水薬(ml)・錠剤(錠)・座薬(個[mg]) 軟膏(回)・点眼薬(滴)・その他()	
与薬時間	昼食前・昼食後・その他() ※「咳が出た時」や「発熱時」など症状を判断しての与薬はできません。 「38℃以上の発熱で」など、具体的に指示ください。	
外用薬等 与薬方法	※場所や方法	
保管場所	室温・冷蔵庫・その他()	
処方期間	年 月 日 ~ 年 月 日 ※最長6か月(座薬は1年)まででお願いします。	
特記事項	※保管をする上での留意事項や、発作時の対処法等、具体的に記入ください。	

年 月 日

医療機関名 _____

担当医師名 _____ (印)